



ONCC

# 公開文化講座

～時代を超えて、《人間》を凝視する2人の作家の魅力に迫る～



講師：細川正義教授

関西学院大学 文学部

定員：50名（先着順）

受講料：10,000円（全八回）

期間：

平成29年5月15日（月）～12月11日（月）

講義時間：10時00分～11時40分（10分休憩）

会場：関西アーバン銀行

豊中支店 4階ホール

夏目漱石と  
山本周五郎

文藝の魅力

詳細裏面参照

NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

# 講師紹介



## 細川 正義 教授

講師 プロフィール  
 関西学院大学 文学部教授 博士(文学)  
 1967年 香川県立丸亀高等学校卒業  
 1977年 関西学院大学大学院文学研究科博士課程後期課程満期退学  
 専門 日本近現代文芸、日本キリスト教文芸

## テーマ・講義概要

第1回	5月15日 (月)	生い立ちとイギリス留学『吾輩は猫である』 今年が漱石生誕150年である。文豪漱石が作家として出発するまでの必然性をイギリス留学に探り、『吾輩は猫である』の魅力に迫る。
第2回	6月19日 (月)	『坑夫』『虞美人草』『三四郎』 漱石文芸の基点は明治40年の朝日新聞社入社であろう。自己本位の確立を目指して人間の内面を見据える漱石の眼差しを考える。
第3回	7月24日 (月)	『それから』『門』 〈愛〉は思いがけず私達の心を占領する。不確かな心に問いかけながら、誠実な生き方を問う漱石文芸の魅力を探る。
第4回	8月21日 (月)	『行人』『ころ』(ちょっとだけ「道草」を加える。) 明治から大正へ移る混沌とした時代の中で、人が生きて行く支えは〈人〉と〈人〉に架け渡す〈橋〉が持てるかどうかにかかっている。人間の〈絆〉を伝える漱石の魅力に迫る。
第5回	10月2日 (月)	山本周五郎『小説の効用』『日本婦道記』『須磨寺付近』 周五郎文芸の魅力は人間の〈真〉を描く眼差しの温かさであろう。まず彼の小説の方法を明らかにし、戦時下、国民にたしかなあかりを灯した出世作に迫る。
第6回	10月23日 (月)	『柳橋物語』『五瓣の椿』 真実の愛について鋭く問う周五郎は、また、人を愛することへの人間としての責任に対しても厳しく問い詰め、人間の誠を明らかにしていく作家である。その魅力に迫る。
第7回	11月13日 (月)	『赤ひげ診療譚』『寝ぼけ署長』 周五郎文芸の源にあるものは、一人の人間をも見逃さない人間愛に貫かれていることであり、いかなる時も庶民の傍にいたたかう主人公達が示す〈誠〉の魅力でもある。
第8回	12月11日 (月)	『縦の木は残った』『ながい坂』 伊達藩62万石を救った原田甲斐の魅力は、一つのことを信念をもってやり通す、人間の真実の姿であろう。集大成である『ながい坂』までの周五郎のあゆみもまたその魅力のすべてに通じる。

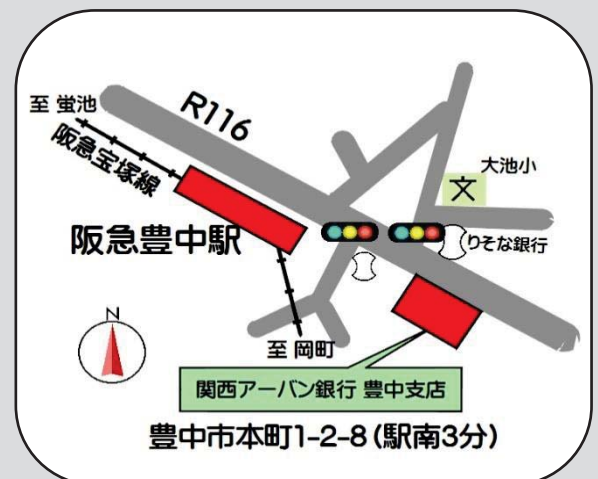
## 受講申込書

ふりがな	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女	
名前	<input type="checkbox"/> ONCC 会員 <input type="checkbox"/> 非会員	
住所 〒		
電話	FAX	Mail:

お申し込みは、FAX で送信してください。(定員になり次第〳切)  
 申込受付: **3月10日~4月30日まで**  
 申込先: FAX 072-646-9423 (このままFAXして下さい)

お問合せ: ONCC 事業部講座担当 内田(090-9542-4040) まで

## 会場アクセス



主催 NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

〒567-0888 茨木市駅前 2-5-24(大福ビル 2 階) TEL:072-646-9422 FAX:072-646-9423